

「公益社団法人 大阪介護支援専門員協会 創立 20 周年記念表彰」について

機関誌「OCMA 通信」第 129 号でご案内した創立 20 周年記念表彰について、ご案内申し上げます。

2022 年 6 月開催の総会で表彰を予定しております。

該当の方は申告書に記載、封書にて本会事務局宛に 2022 年 1 月末日までに郵送ください。封筒の表書きには、20 周年記念表彰 申告書在中、と明記ください。

表彰に該当するかどうか、理事会で審査させて頂き、2022 年 3 月末日までにご連絡させて頂きます。

《大阪介護支援専門員協会 会長表彰》

◎永年会員	基準：会員歴が 20 年以上のもの。
◎永年役員	基準：大阪介護支援専門員協会役員点数 25 点以上
◎学術	基準：日本介護支援専門員協会 主催の研究大会における発表点数計 8 点以上

《大阪介護支援専門員協会 会長感謝状》

◎永年役員	基準：役員点数 9 点以上 25 点未満
◎学術	基準：日本介護支援専門員協会 主催の研究大会における発表点数計 5 点以上 8 点未満

会員歴は本会入会日を起算として、表彰日（2022 年 6 月）を基準とします。

学術に関しては 2022 年 1 月開催の一般社団法人日本介護支援専門員協会 第 20 回近畿ブロック研究大会 in 京都までを対象と致します。

申告書を送付頂く際、挙証資料として、永年役員は役員一覧、学術は発表抄録や発表証明書等のコピーを添付下さい。

表彰に関する申告書は最終頁です。

加算点数算出方法

学術に関する表彰

基準：日本介護支援専門員協会 主催の研究大会における発表。

発表点数・・・シンポジスト/パネリスト/講演講師：3点

演題発表：単独・筆頭演者 2点、

共同演者 1点

「日本介護支援専門員協会主催の研究大会」とは全国大会だけではなく、各ブロック研究大会も該当いたします。

永年役員に関する表彰

役 職 名	取得点数
① 会 長	7点×年数
② 副会長	6点×年数
③ 事務局長	6点×年数
④ 業務執行理事	5点×年数
⑤ 理 事	4点×年数
⑥ 監 事	4点×年数
⑦ 支部長	2点×年数
⑧ 副支部長	1点×年数
⑨ 委員長 (特別委員会を含む)	2点×年数
⑩ 委 員 (特別委員会を含む)	1点×年数

注、兼務の場合は、原則として取得点数の大きい方の点数のみとします。

(例：支部長に1期2年就任の場合は2点×2年＝4点となります。)

表彰に関する申告書

会員名： _____ 会員番号： _____

連絡先：住所 _____ 電話番号： _____

E-mail： _____

永年会員に関する表彰 入会年： _____

永年役員に関する表彰

就任期間 西暦での就任期間を記入してください。

役職欄 該当する役職に○印を付けてください。

委員名 就任した委員会名を記入し、委員長に就任されていた場合のみ（長）に○印を付けてください。

就任期間	役職	委員名（長）	加算点数
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点
20 年 月～20 年 月	理事・支部長・副支部長	委員（長）	点

学術に関する表彰

発表大会名 西暦での開催年と大会名を記入してください。

役 割 該当する箇所に○印を付けてください。シンポジスト/パネリスト/講演講師は講師、単独発表や共同発表の筆頭演者は筆頭、共同演者は共同に該当します。

開催年（西暦）	発表大会名	役 割	点数
20 年開催	大会	講師・筆頭・共同	点
20 年開催	大会	講師・筆頭・共同	点
20 年開催	大会	講師・筆頭・共同	点
20 年開催	大会	講師・筆頭・共同	点
20 年開催	大会	講師・筆頭・共同	点